

家畜衛生情報

豚コレラ防疫対策の徹底

■11月16日に県内2例目の豚コレラの発生があり、各養豚場におかれましては、飼養衛生管理基準を遵守し、防疫対策を徹底していただくとともに、何か異常があれば、すぐに家畜保健衛生所へ連絡してください。

1. 飼養衛生管理基準の遵守

- 衛生管理区域への病原体の持ち込み防止
- 野生動物等からの病原体の侵入防止
- 家畜の健康観察と異状が確認されたらすぐに通報

2. 早期通報・相談の徹底

以下の症状が通常以上の頻度でみられた場合や、その他気になることがあれば、すぐに家畜保健衛生所へ連絡してください。

豚コレラが疑われる症状 ※下線部は特に注意

- (1) 発熱、元気消失、食欲減退
- (2) 便秘、下痢
- (3) 結膜炎(目やに)
- (4) 歩行困難、後躯麻痺、けいれん
- (5) 耳翼、下腹部又は四肢等の紫斑
- (6) 削瘦、被毛粗剛(いわゆる「ひね豚」)
- (7) 異常産の発生
- (8) (1)から(7)までの臨床症状のいずれかを伴う死亡

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください
つながらない場合は 0574-25-3484 へ
土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています